

Derwent WPI

(c) 2009 Thomson Reuters. All rights reserved.

0010495594 & & Drawing available

WPI Acc no: 2001-096466/200111

XRPX Acc No: N2001-073292

Information processing terminal equipment for use in internet, has controller which accesses center or specific information based on two link information

Patent Assignee: NEC CORP (NIDE)

Inventor: NAKAZAWA H

Patent Family (3 patents, 2 & countries)

| Patent Number | Kind | Date | Application Number | Kind | Date | Update | Type |
|---------------|------|----------|--------------------|------|----------|--------|------|
| JP 2000330938 | A | 20001130 | JP 1999140468 | A | 19990520 | 200111 | B |
| US 6559862 | B1 | 20030506 | US 2000573205 | A | 20000519 | 200338 | E |
| JP 3528681 | B2 | 20040517 | JP 1999140468 | A | 19990520 | 200433 | E |

Priority Applications (no., kind, date): JP 1999140468 A 19990520

Patent Details

| Patent Number | Kind | Lan | Pgs | Draw | Filing Notes | |
|---------------|------|-----|-----|------|--------------------------|---------------|
| JP 2000330938 | A | JA | 6 | 6 | | |
| JP 3528681 | B2 | JA | 6 | | Previously issued patent | JP 2000330938 |

Alerting Abstract JP A

NOVELTY - The equipment (10) has display to display an image having two link information. The two information respectively accesses center (20) connected to network and specific information. A controller accesses center based on first link information when controller is connected to center.

When the controller is not connected to the center, the center accesses specific information based on second link information.

USE - For use in advertising system on internet.

ADVANTAGE - Has high advertising effect.

DESCRIPTION OF DRAWINGS - The figure shows the block diagram of the advertising system.

10 Processing terminal equipment

20 Center

Title Terms /Index Terms/Additional Words: INFORMATION; PROCESS; TERMINAL; EQUIPMENT; CONTROL; ACCESS; SPECIFIC; BASED; TWO; LINK

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-330938

(P2000-330938A)

(43) 公開日 平成12年11月30日 (2000.11.30)

| (51) IntCl. ⁷ | 識別記号 | F I | チャート [*] (参考) |
|--------------------------|-------|---------------|------------------------|
| G 0 6 F 15/00 | 3 1 0 | G 0 6 F 15/00 | 3 1 0 A 5 B 0 7 5 |
| 12/00 | 5 4 6 | 12/00 | 5 4 6 B 5 B 0 8 2 |
| 13/00 | 3 5 4 | 13/00 | 3 5 4 D 5 B 0 8 5 |
| 17/30 | | 15/40 | 3 1 0 F 5 B 0 8 9 |

審査請求 有 請求項の数 1 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平11-140468

(22) 出願日 平成11年5月20日 (1999.5.20)

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 中沢 英徳

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100082935

弁理士 京本 直樹 (外2名)

Fターム(参考) 5B075 KK04 NX08 NK44 PQ42

5B082 EA00 EA01

5B085 BE07 BG07

5B089 GA11 GA21 GB04 HA10 JA22

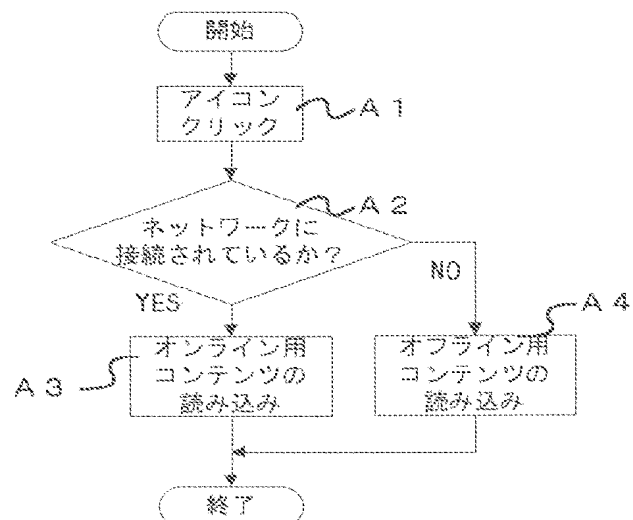
JB03 KA01 KB07 LB04 LB14

(54) 【発明の名称】 情報処理端末

(57) 【要約】

【課題】 従来より広告効果の高い、広告システムを提供することにある。

【解決手段】 本発明は、2つのリンク情報が含まれる少なくとも1つの画像情報と、該画像情報それぞれに対応する特定情報とを格納する記憶装置と、所定の表示領域に少なくとも1つの前記画像情報に対応する画像を表示する表示手段と、前記画像を選択するための入力手段と、制御手段とを有し、前記2つのリンク情報は、ネットワークに接続されたセンターにアクセスするための第1のリンク情報と、前記特定情報にアクセスするための第2のリンク情報であり、前記制御手段は、該制御手段が前記センターに前記ネットワークを介して接続されている場合には、前記第1のリンク情報に基づきセンターにアクセスし、前記制御手段が前記センターに前記ネットワークを介して接続されていない場合には、前記第2のリンク情報に基づき前記特定情報にアクセスする。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 2つのリンク情報が含まれる少なくとも 1つの画像情報と、該画像情報それぞれに対応する特定情報とを格納する記憶装置と、

所定の表示領域に少なくとも 1つの前記画像情報に対応する画像を表示する表示手段と、 前記画像を選択するための入力手段と、

制御手段とを有し、

前記 2つのリンク情報は、ネットワークに接続されたセンターにアクセスするための第 1のリンク情報と、前記 10 特定情報にアクセスするための第 2のリンク情報であり、

前記制御手段は、該制御手段が前記センターに前記ネットワークを介して接続されている場合には、前記第 1のリンク情報に基づきセンターにアクセスし、前記制御手段が前記センターに前記ネットワークを介して接続されていない場合には、前記第 2のリンク情報に基づき前記特定情報にアクセスすることを特徴とする情報処理端末。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、通信ネットワーク上における広告システム、この広告システムに用いる情報処理端末装置およびセンターに関する。

【0002】

【従来の技術】近年、情報処理端末の拡充に伴い、インターネット上のホームページは、広告媒体としての効力をより強めている。インターネット上のホームページは、ネットワークに接続された情報処理端末からブラウザにより URL (Uniform Resource Locator) により指定されたサーバ内の情報 (コンテンツ) を読み込み、端末のディスプレイに表示され、ユーザに参照される。

【0003】ホームページの参照には、ブラウザを起動し、参照先の URL を指定する等のユーザの能動的な動作が必要とされ、その動作を軽減させることが、ホームページのアクセス回数の増加につながる。従来、このようなユーザの動作の軽減策として、所定のコンテンツをサーバより読み込んで、所定のホームページを表示することを、ディスプレイの任意の表示領域に表示されるアイコンのクリックのみで行うことができる。アイコンを、広告として機能させれば、ホームページは、その広告の詳細情報として機能する。

【0004】このようなアイコンを端末のディスプレイに表示し、このアイコンのクリックによりインターネット上のホームページにアクセスする機能を含む広告システムが特開平 11-17633 号公報に開示されている。

【0005】この広告システムは、それぞれインターネットや公衆回線網等の通信ネットワークに接続された端末装置と、放送局システムと、ホームページのコンテンツ等を格納するサーバとからなる。放送局システムは地 50

上局と通信衛星 (CS) とを含み、通信衛星は、地上局の制御の元、デジタル放送信号を端末に送信する。端末は、衛星からデジタル放送信号を受信可能であり、ブラウザを備えている。サーバはいわゆる Webサーバである。

【0006】放送局システムから送信されるデジタル放送信号には、通常の番組放送データの他に後述するリンク情報を含むアイコンデータを含ませることができる。端末は、このアイコンデータを受信し、所定の記憶領域に格納し、所定のタイミングでアイコンをディスプレイに表示する。

【0007】ディスプレイにアイコンが表示されている際に、ユーザがこのアイコンをクリックするための操作をすると、端末は、そのアイコンのリンク情報に基づき、リンク先から広告の詳細データを取得し、ディスプレイに表示する。リンク情報は、URL のような Webサーバのアドレス情報、または、放送局システムに所定の情報の送信を要求するための情報である。

【0008】このように、端末は、アイコンのクリックにより、Webサーバから URL に基づくコンテンツ (広告の詳細データ) を取得したり、放送局システムに広告の詳細データの送信を要求し受信し表示する。なお、アイコンは、ディスプレイに一定時間表示されると、自動的にディスプレイから消去される。もちろん、ユーザの操作により消去することも可能である。

【0009】また、この従来の広告システムでは、端末がアイコンのリンク先から広告の詳細情報を取得した履歴 (アクセス履歴) を、リンク先に応じて以下に示す 2つの方法により作成することができる。

【0010】まず、第 1のアクセス履歴の作成方法は、アイコンのリンク先が放送局システムである場合であり、この場合には、アクセス履歴は、端末の所定の記憶領域に記憶され、このアクセス履歴を、端末自身が定期的、または不定期的に放送局システムに送信することにより、放送局システム (広告効果調査者) は、アクセス履歴を取得することができる。

【0011】次に、第 2のアクセス履歴の作成方法は、アイコンのリンク先が、Webサーバ内のホームページである場合であり、この場合には、Webサーバは、どのようなリンク情報およびブラウザによりそのホームページがアクセスされたのかが記憶されているアクセスログをとり、このアクセスログから、この広告システムの端末装置からのアクセス履歴のみを、ブラウザ情報を検索する等して抽出することができる。

【0012】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した従来の広告システムは、端末装置が何等かの原因により、例えば、インターネットに接続されていない場合、あるいは、通信衛星からのデジタル放送信号を受信できない場合には、アイコンをクリックしても、エラーが発

生し、何等の広告情報も端末のユーザに提供することができない。

【0013】本発明の目的は、広告効果の高い、広告システムを提供することにある。

【0014】また、本発明の他の目的は、ユーザのアクセス履歴を高率よく取得することにある。

【0015】

【課題を解決するための手段】本発明の情報処理端末は、2つのリンク情報が含まれる少なくとも1つの画像情報と、該画像情報それぞれに対応する特定情報とを格納する記憶装置と、所定の表示領域に少なくとも1つの前記画像情報に対応する画像を表示する表示手段と、前記画像を選択するための入力手段と、制御手段とを有し、前記2つのリンク情報は、ネットワークに接続されたセンターにアクセスするための第1のリンク情報と、前記特定情報にアクセスするための第2のリンク情報であり、前記制御手段は、該制御手段が前記センターに前記ネットワークを介して接続されている場合には、前記第1のリンク情報に基づきセンターにアクセスし、前記制御手段が前記センターに前記ネットワークを介して接続されていない場合には、前記第2のリンク情報に基づき前記特定情報にアクセスすることを特徴とする。

【0016】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【0017】図1は、本発明の第1の実施の形態を示すブロック図である。

【0018】図1を参照すると、本発明の第1の実施の形態は、複数の情報処理端末10と、センター20とが、それぞれインターネットや公衆回線網等の通信ネットワークに接続されている。

【0019】情報処理端末10は、データ処理装置11と、記憶装置12と、表示装置13と、入力装置14とを含む。

【0020】データ処理装置11は、端末10と通信ネットワークとの間で送受信されるデータの制御、端末10内部で送受信されるデータの制御、および、端末10とセンター20とが通信ネットワークにより接続されているか否かの判定を行う。

【0021】記憶装置12には、ブラウザがインストールされており、ネットワークに接続された端末10は、センター20にアクセスして所定の情報（オンライン用コンテンツ）を読み出すことができる。また、記憶装置12は、さらに、表示装置13の任意の表示領域に表示されるアイコンのアイコンデータと、該アイコンデータに対応するオフライン用コンテンツとを格納し、また、これらアイコンデータとオフライン用コンテンツとを追加、更新および削除するための変更プログラム15を格納している。

【0022】表示装置13に表示される各アイコンは、

広告としての機能を果たしており、ユーザが入力装置14からクリック操作をすると、データ処理装置11は、各アイコンの所定のリンク先にある情報を表示装置13に表示する。オフライン用コンテンツは、各アイコンに対応して記憶装置12に格納されており、対応するアイコンの広告詳細情報の機能を果たす。

【0023】センター20は、記憶装置21と管理装置22とを含む。

【0024】記憶装置21には、端末10とセンター20とがネットワークにより接続されている際に、アイコンのクリックにより端末10がセンター20から読み込むオンライン用コンテンツ（広告詳細情報）と、アイコンデータおよび対応するオフライン用コンテンツとが記憶されている。

【0025】ここで、オンライン用コンテンツをオフライン用コンテンツとして共用することができる。なお、このアイコンデータおよび対応するオフライン用コンテンツのバージョンアップ、追加および削除は、センターによって行われる。このことは以下に説明する実施の形態でも同様である。

【0026】管理装置22は、所定のタイミングで、端末10に、追加（新規）および更新するアイコンデータおよび対応するオフライン用コンテンツとを送信することができる。また、端末10に既存のアイコンデータおよびオフライン用コンテンツを削除する指示を与えることができる。なお、これらの処理は変更プログラム15により、データ処理装置11が行う。さらに、管理装置22は、各端末10における各アイコンのバージョン毎のアクセス履歴を取得可能である。このことは以下に説明する実施の形態でも同様である。

【0027】次に、図1および図2を参照して、本発明の第1の実施の形態の動作を説明する。

【0028】図2は、本発明の第1の実施の形態の動作を説明するための流れ図である。

【0029】図2を参照すると、ユーザがアイコンをクリックする操作をすると（ステップA1）、データ処理装置11は、端末10とセンター20とが通信ネットワークにより接続されているか否かを判断する（ステップA2）。

【0030】端末10とセンター20とが通信ネットワークにより接続されている場合には、データ処理装置11は、センター20の記憶装置21に記憶されているオンライン用コンテンツを読み出し、そのコンテンツに基づきホームページ等の広告詳細情報を表示装置13に表示する（ステップA3）。

【0031】一方、端末10とセンター20とが、通信ネットワークにより接続されていない場合等、要するに、端末10が、オンライン用コンテンツを読み出すことができない場合には、データ処理装置11は、クリックされたアイコンに対応する端末10の記憶装置12に

予め格納されているオフライン用コンテンツを読み出し、表示装置 13 に表示する（ステップ A4）。つまり、アイコンデータには 2 種類のリンク先情報が含まれている。なお、これらステップ A1 ないし A4 の処理は、記憶装置 12 にこれらの処理を行うための制御プログラムを格納し、データ処理装置 11 がこの制御プログラムを読み込むことにより行うことができる。

【0032】なお、アイコンデータおよびオフライン用コンテンツは、本発明を適用した端末装置の出荷時に予め記憶装置 12 に格納されていることが望ましい。このようにしておけば、端末 10 を購入した直後のユーザや端末 10 を通信ネットワークに接続しないで使用するユーザに、アイコンをクリックするだけで該アイコンに対応するオフライン用コンテンツ（広告情報の詳細）を参照させる機会を与えることができる。

【0033】また、端末 10 の記憶装置 12 に接続設定付加プログラムを格納しておき、ステップ A4 のあとに、この接続設定付加プログラムを起動してもよい。以下、接続設定付加プログラムを起動後の動作について説明する。

【0034】一般にインターネットに接続するためにはインターネットサービスプロバイダ（ISP）と契約が必要であるが、接続設定付加プログラムは、利用者の同意がある場合にのみ ISP と自動契約し、インターネットへの接続のための設定を端末 10 に設定する。

【0035】次に、前述した変更プログラム 15 による端末 10 の記憶装置 12 に記憶されたアイコンデータおよびオフライン用コンテンツの追加、更新および削除について説明する。前述したように、アイコンデータおよびオフライン用コンテンツはセンター 20 の記憶装置 22 に記憶されている。

【0036】ユーザは、端末 10 に、変更プログラム 15 により、アイコンデータおよびオフライン用コンテンツの追加および更新を常に望む変更モード、または、一切の追加および更新を望まない非変更モードに設定できる。

【0037】前述したようにセンター 20 が、センター 20 の記憶装置 21 に格納されているアイコンデータおよびオフライン用コンテンツを追加、更新および削除をしたとする。すると、端末 10 が変更モードの場合には、変更プログラム 15 により所定のタイミング（例えば、端末 10 をネットワークに接続したとき）で、端末 10 は、センターにアクセスし、自端末の記憶装置 12 に格納されているアイコンデータおよびオフライン用コンテンツを、センター 20 における変更にあわせて追加、更新（変更）および削除を行う。なお、センター 20 は、端末 10 のユーザの ID や、端末 10 のオフライン用コンテンツの参照の有無により、追加や更新等を制限することもできる。

【0038】端末 10 が非変更モードである場合には、

端末 10 は上記の変更処理を全く行わない。また、ユーザは、端末 10 に記憶されている感心のないアイコンデータの削除を行うことができる。アイコンデータの削除とともに対応するオフライン用コンテンツを削除してもよい。

【0039】次に、各端末 10 における各アイコンのバージョン毎のアクセス履歴のセンターによる取得について説明する。

【0040】まず、センター 20 は、前述した変更プログラムによる端末 10 からの送信要求により、アイコンの追加や各アイコンのバージョンアップを行うので、各端末 10 における各アイコンの状況を経時的に把握することができる。これに加え、どの端末が何時、オンライン用コンテンツを参照したかの履歴を把握できるので、どのようなアイコンがユーザのクリックをより促しているのかを、リアルタイムにセンター 20 が知るができる。

【0041】さらに、端末 10 が、オフライン用コンテンツを参照した場合には、その履歴を端末 10 の記憶装置 12 に格納しておき、この履歴を所定のタイミングでセンター 20 に送信してもよい。この履歴をセンター 20 がリアルタイムに受け取ることはできないが、このようにすれば、管理装置 22 が、オンライン用コンテンツの参照の履歴とオフラインコンテンツの参照の履歴を集計することによりユーザがアイコンをクリックした履歴（回数）をセンター 20 は把握することができる。

【0042】なお、上述したセンター 20 が把握するアクセス履歴の情報は、センター 20 の記憶装置 21 に格納される。

【0043】また、図 5 に示すとおり、第 1 の実施の形態において、上述した制御プログラム、変更プログラムおよび接続設定付加プログラムを記録媒体 60 に格納し、端末 10 が、この記録媒体を読み込んでも、上述した第 1 の実施の形態と同様の動作をする。

【0044】次に、本発明の第 2 の実施の形態について説明する。なお、本実施の形態の説明において、上述した本発明の第 1 の実施の形態に係る構成と、同様の動作をする構成については、説明を省略し、動作が異なる構成に関してのみ、その都度言及して詳細に説明する。

【0045】図 3 は、本発明の第 2 の実施の形態を示すブロック図である。

【0046】図 3 を参照すると、本発明の第 2 の実施の形態は、複数の情報処理端末 30 と、センター 40 と、複数の Web サーバ 50 とが通信ネットワークに接続されている。

【0047】情報処理端末 30 は、後述する記憶装置に格納されるプログラムに若干の差があるが、第 1 の実施の形態の端末 10 と基本的に同様の構成を有する。

【0048】Web サーバ 50 は、通常の Web サーバであり、第 1 の実施の形態でいうオンライン用コンテンツを

格納している。

【0049】センター40は、記憶装置41と、情報管理装置42とを含み、本実施の形態の広告システムにかかる端末30の専用センターである。

【0050】記憶装置41は、アイコンデータおよび該アイコンデータに対応するオフライン用コンテンツ、アクセス履歴情報（第1の実施の形態と同様）、アドレス情報を格納している。このアドレス情報は、クリックされたアイコンに対応する、Webサーバ50のアドレス情報である。そして、このアドレス情報は、適宜変更可能である。

【0051】次に、本実施の形態の動作について図4を用いて説明する。

【0052】図4は、本発明の第2の実施の形態を説明するための流れ図である。

【0053】図4を参照すると、ユーザの操作により、表示装置に表示されているアイコンをクリックすると（ステップB1）、端末30は、端末30とセンター40とが通信ネットワークに接続されているか否かを判断し（ステップB2）、端末30とセンター40とが通信ネットワークに接続されていない場合には、端末30は、第1の実施の形態と同様、オフライン用コンテンツを表示する（ステップB3）。

【0054】一方、端末30とセンター40とが通信ネットワークに接続されている場合には、端末30は、必ず、まず、センター40にリンクするようになっている（ステップB4）。すなわち、アイコンデータに含まれるリンク先の1つはセンター40になっている。以下、その後の動作について説明する。

【0055】端末30におけるアイコンのクリックによってリンクされたセンター40の管理装置42は、どのアイコンがクリックされたかを把握し、クリックされたアイコンに対応するアドレス情報を端末30に送信し、このアドレス情報を受信した端末30は、そのアドレスをアクセスし、そのアドレスのコンテンツを読み込み、表示装置に表示する（B5）。

【0056】なお、これらステップB1ないしB5の処理は、端末30の記憶装置にこれらの処理を行う制御プログラムを格納しておき、端末30のデータ処理装置が、この制御プログラムを読み込むことにより行うことができる。また、第1の実施の形態と同様、端末30の記憶装置に前述した接続設定付加プログラムを格納しておき、ステップB3のあとに、この接続設定付加プログラムを起動してもよい。

【0057】また、端末30の記憶装置に格納されるアイコンデータおよびオフライン用コンテンツの追加、更新および削除等の変更処理は、第1の実施の形態と同様に、端末30の記憶装置に格納される前述した変更プログラムを端末30のデータ処理装置が読み出すことによ

り行うことができる。

【0058】また、図6に示すとおり、以上、第2の実施の形態において、上述した制御プログラム、変更プログラムおよび接続設定付加プログラムを記録媒体70に格納し、端末10が、この記録媒体70を読み込んで、上述した第1の実施の形態と同様の動作をする。

【0059】このように本発明の第2の実施の形態では、端末30が通信ネットワークに接続されている場合に、アイコンがクリックされると、端末30は、必ずセンター40にアクセスするので、アイコンのクリックにより、最終的にリンクされるWebサーバ50が、ネットワーク上に散在していても、センター40は、端末30からのアクセス履歴を容易に取得できる。

【0060】さらに、アイコンの最終的なリンク先を、センター40の記憶装置41に格納されたアドレス情報を変更することにより、容易に変更可能である。

【0061】なお、上述した第1および第2の実施の形態において、アイコンは、表示装置の所定の表示領域に表示できる画像であればよく、特にアイコンに限定されない（例えば、HTMLというハイパーリンク）。また、コンテンツは、ネットワークを介して送受信できるデータであれば特に制限はない。また、本発明は、上述した従来の広告システムにも適用できる。また、アイコンデータに含まれるリンク情報は、上述の実施の形態では2つであったが、端末が接続される通信ネットワークの種類や、その状態により、リンク先を複数にもできる。

【0062】

【発明の効果】以上のように、本発明は、端末がネットワークに接続されていない場合には、上述したオフライン用コンテンツを表示するので、従来と比べ、広告効果を増すことができるという効果を有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、本発明の第1の実施の形態を示すブロック図である。

【図2】図2は、本発明の第1の実施の形態の動作を説明するための流れ図である。

【図3】本発明の第2の実施の形態を示すブロック図である。

【図4】図4は、本発明の第2の実施の形態の動作を説明するための流れ図である。

【図5】図5は、本発明の第1の実施の形態において記録媒体を用いた例を示すブロック図である。

【図6】図6は、本発明の第2の実施の形態において記録媒体を用いた例を示すブロック図である。

【符号の説明】

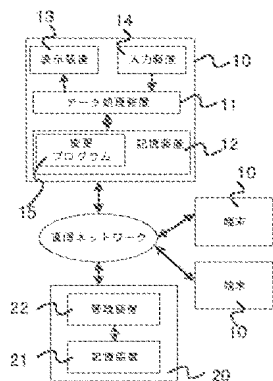
10、30：情報処理端末

20、40：センター

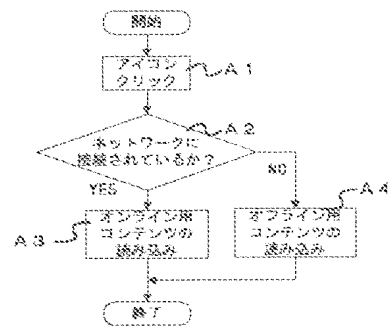
50：Webサーバ

60、70：記録媒体

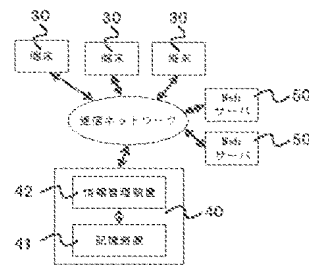
【図1】



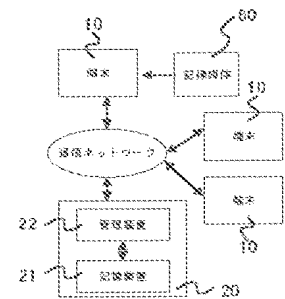
【図2】



【図3】



【図5】



【図6】

【図4】

